



議会のうごき

ACTION

8月

16日(木)～17日(金)

厚生常任委員会視察研修
(鹿児島市、水俣市)

22日(水) 県下町村議会正副議長研修会
(県町村自治会館)

24日(金) 郡議員親善球技大会
(和水町総合グラウンド)

27日(月)～28日(火)

議会運営委員会視察研修
(宮崎県美郷町、都農町)

9月

3日(月) 議会全員協議会

7日(金) 長洲町総務保健福祉
常任委員会より視察

11日(火) 議会運営委員会

19日(水) 9月定例会(第1日)

議案上程
(条例、補正予算、決算)

20日(木)～21日(金)

各常任委員会
(平成18年度決算審査)

25日(火) 9月定例会(第2日)

一般質問(5人)

26日(水) 9月定例会(第3日)

一般質問(4人)

27日(木) 9月定例会(第4日)

議案審議、採決

10月

9日(火) 議会広報委員会

11日(木)～13日(土)

韓国公州市(百濟祭)訪問

15日(月) 議会広報委員会

25日(木) 議会広報委員会

26日(金) 議会全員協議会

31日(水) 熊本県町村議会議員研修会
(産業文化会館)



和水町地域婦人会 会長

菊川

ヨリ子さん

(和水町前原)

傍聴席から一言

色々な問題を乗り越え、合併して早くも2年目の町政が動いております。

たまたま、9月定例議会傍聴の席にいきましたが、その後突然の寄稿依頼があり、びっくりしながら断りきれずにペンを取ります。

傍聴後、日も随分経っており、臨場感も薄れていますが、感じた事を申し上げます。

議会傍聴には、合併前から数回伺っていますが、和水町となつての議会の様子は以前に比べて緊張感と内容の充実がなされて、大変活気づいてきたように感じます。

特に質問の中の学校教育と統廃合問題については、子ども達の将来、更には和水町の将来の活性化を左右する重要な課題だと考えますので、関係各位の努力・協力により、先ずはその方向性からしっかりと議論し、一つ一つの課題を克服しながら、是非とも前向きに検討を進めていただきたいと思っています。公共下水道事業についての質問に対しては、執行部から加入状況や将来の償還計画等の説明が詳細にありましたが、加入率により今後の財政負担の重荷が懸念されるような気がしました。その他一般質問も多種多様に

あり、具体的な内容を述べることは大変ですが、議員の皆さまが真剣に取り組まれている様子を感ぜ取ることができました。国の施策も地域を主体として地域を動かす方向に向かうそうですので、ますます議会と執行部の役割は重大になってくるものと思われるます。

町政へかかわることのできる唯一の特権をもった町民代表の議員の皆さんは、これから山積する福祉・教育・経済等の問題に対して、しっかりと目を向けていただき、「子どもからお年寄りまで、皆が住み良い町づくり」を目指して活躍されることを期待します。

私たちも、行政や議会におまかせコースではなく、もつともっと色んな事に関心をもつて地域活性化へ取り組みましょう。

最後になりましたが、質問に対する執行部の答弁が傍聴席まではっきり聞き取れないところもあり、残念でした。答弁は簡潔明瞭に大きな声でして欲しいと思いました。

編集後記



例年になく厳しい猛暑が続きましたが、ようやく秋らしい季節となりました。

今年は風水害も少なく、町民各位におかれましては益々ご清栄の事と存じます。

さて、9月議会も19日～27日まで9日間開催され、今回も9名がそれぞれ一般質問を行いました。

9月議会は、18年度の決算報告があり、町民の財政、経

済力、又、町民の皆様へのサービスがどれ程出来ているか、知り得る報告でもあります。

国においては、安倍政権から福田政権に移ったばかりですが、まだまだ年金の問題等でさわがれています。早急に解決出来る様願うところです。

今後、和水町も一丸となる様努めなければならないと思っています。

町民の皆様のご意見、ご要望をお待ちしております。

編集委員 坂本政光

編集委員

委員長	小山 暁
副委員長	高巢泰廣
委員	笹渕賢吾
委員	坂本政光
委員	松村慶次
委員	古閑修一
委員	荒木政士